

# 議会だより



第64号

2019年11月1日  
石川県かほく市議会

## CONTENTS

審議された議案等	2
討論	3
一般質問(4人が登壇)	4
議会報告会	9
視察研修レポート	9
常任委員会レポート	10
議会日程・傍聴案内	16

外目角小学校「大運動会」(9月14日)

## 令和元年 第4回かほく市議会定例会のお知らせ (11/26~12/13)

日	月	火	水	木	金	土
		11/26 初日 本会議 (議案説明ほか) 全員協議会 予算決算常任委員会	27 議会運営委員会	28	29	30
1	2	3 議会運営委員会 本会議 (一般質問)	4 本会議 (一般質問)	5 総務建設常任委員会 総務建設分科会	6 市民文教常任委員会 市民文教分科会	7
8	9	10 予算決算常任委員会	11	12 議会運営委員会	13 最終日 本会議 (討論、採決ほか) 全員協議会	

### 議会からのお願い



議会だより取材のため、腕章を着用した議員が写真撮影に伺うことがあります。  
ご理解とご協力をお願いいたします。

### 議会を傍聴しませんか？

本会議・常任委員会などを傍聴できます。議会ではどんなことが議論されているの？お気軽にお越しください。

傍聴の定員は、本会議は30人、各常任委員会・全員協議会は8人です。(受付順)



本会議はケーブルテレビ「かほくチャンネル」で生中継・録画を見ることができます。

### 委員のひとり言

大海小学校防犯パトロール隊(見守り隊)の一員として、地域の児童が安全に通学できるよう、毎朝ウォーキングで同行して4年目になります。

「いしかわスポーツマイレージ」に登録し、1日5,000歩を目標にしていますが、自宅から学校までの往復だけでは、4,800歩弱で目標には届きません。

また、学校が休みの日は、スポーツ行事がない限り歩いていないのが現状です。

今後は、健康増進のためにも、目標を達成できるよう頑張りたいと思います。

皆さんも、自分に合った目標値を設定し、ウォーキングしませんか？ (大西 潤)



### 「議会だより」をスマホで読む！



アプリのダウンロードは、右の二次元バーコードからアクセスできます。



### 議会広報特別委員会

委員長 丸井 一範	副委員長 大西 潤
委員 杉本 成一	高橋 成典 板谷 悦郎
野田 稔彦	塚本 佐和子

※議会だよりは、国会図書館にも送付されています。

※印刷コスト 1部 18円(発行部数 12,200部)

# 令和元年 第3回 定例会

会期/8月27日～9月24日

## 審議された議案と審議結果

請願番号	議案名等	委員会付託先	議決結果
請願第5号 (継続審査)	主要農作物種子法廃止に伴い日本の種子の保全の施策を求め石川県条例の制定を求める意見書採択に関する請願	総務建設	採 択 (全会一致)

発議番号	議案名等	上程議決日	議決結果
発議第2号	主要農作物種子法廃止に伴い日本の種子の保全の施策を求め石川県条例の制定を求める意見書について	9月24日	原案可決 (全会一致)

※議案及び審査の主な内容については、10ページ以降の各常任委員会レポートに掲載しています。

## 議決結果で賛否が分かれた案件

議案番号	議案名等	議員名(議席番号順)												
		塚本佐和子	野田稔彦	大西潤	丸井一範	板谷悦郎	金子猛	坂井正毅	高橋成典	安達肇	杉本正一	竹内幹雄	杉本成一	寺内照雄
認定第1号	平成30年度かほく市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○

※ ○=賛成 ×=反対 欠=欠席 退=退席 安達肇議員は議長職のため採決には加わりません。

議案番号	議案名等	委員会付託先	議決結果
議案第49号	専決処分の承認を求めることについて(令和元年度かほく市一般会計補正予算(第2号))	予算決算	原案承認 (全会一致)
議案第50号	専決処分の承認を求めることについて(令和元年度かほく市一般会計補正予算(第3号))		
議案第51号	令和元年度かほく市一般会計補正予算(第4号)		
議案第52号	令和元年度かほく市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第1号)		
議案第53号	令和元年度かほく市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		
議案第54号	令和元年度かほく市下水道事業会計補正予算(第2号)	総務建設	原案可決 (全会一致)
議案第55号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について		
議案第56号	かほく市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について		
議案第57号	かほく市税条例の一部を改正する条例について		
議案第58号	かほく市手数料条例の一部を改正する条例について		
議案第59号	かほく市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	市民文教	
議案第60号	かほく市水道事業給水条例の一部を改正する条例について		
議案第61号	かほく市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について		
議案第62号	市道の路線認定について		
議案第63号	かほく市いじめ問題対策調査委員会設置条例の制定について		

議案番号	議案名等	委員会付託先	議決結果
認定第1号	平成30年度かほく市一般会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	原案認定 (賛成多数)
認定第2号	平成30年度かほく市営バス事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第3号	平成30年度かほく市墓地特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第4号	平成30年度かほく市ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第5号	平成30年度かほく市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第6号	平成30年度かほく市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第7号	平成30年度かほく市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第8号	平成30年度かほく市大海財産区特別会計歳入歳出決算の認定について		
認定第9号	平成30年度かほく市水道事業会計決算の認定について		
認定第10号	平成30年度かほく市下水道事業会計決算の認定について		

## 討 論

### 議案に対して2氏が討論

**討論って?**  
議案に対する「賛成」「反対」の旨とその理由を述べて、他の議員を自己の意見に賛同させることを目的とする発言です



にゃんたろう

**高橋 成典**  
 決算認定1件に反対  
 平成30年度かほく市一般会計歳入歳出決算の認定に反対する。地方税の滞納者を「県地方税滞納整理機構」に2893件の滞納業務委託し、納税者から厳しい取り立てを行うなど、滞納整理を行う組織に特化している。また「市税等のコールセンター」に、市税等滞納者4847件もの膨大な業務を民間委託し、市民の税に関わる個人情報や民間業者に渡すことは、個人情報の保護からしても問題である。同コールセンターへの業務委託は県内では、かほく市と小松市の2自治体だけである。

**大西 潤**  
 全決算認定に賛成  
 決算認定案件については、監査委員の入念な審査が実施されており、これらの決算を承認し、認定することに賛成する。9月定例会の審議に先立ち実施した、予算決算常任委員会における議会による行政評価審査では、指摘すべき事項は幾つかあるものの、全体的には適正かつ的確に執行されているとの意見が各委員から寄せられた。主要な財政指標は、これまで同様に良好な水準を維持しており、市の財政運営が適切で堅実に実行されていると判断する。予算決算常任委員会において、各会計の決算認定をすべて可決しており、10会計すべての決算認定に賛成する。

# 一般質問



市防災訓練の様子

**Q** 5月に発足した「かほく市防災士会」の役割と女性防災士に期待することは。

**A** 丸井市民生活部長 市防災士会は、防災士同士の情報交換や連携を深め、得られた情報やノウハウを地域の防災活動に活用していただくことが目的である。この取り組みは、市全体の防災力向上にもつながることから、



塚本 佐和子

## 意見書

主要農作物種子法廃止に伴い日本の種子の保全の施策を求め石川県条例の制定を求める意見書

主要農作物種子法の廃止に伴い、民間企業に種子開発が独占され、品種の淘汰・単一化、種子価格の高騰、生産者が特許料の支払いを強いられる事態、海外の種苗大手への知見流失などの懸念も拭えない。

さらに、外資系事業者の参入により、遺伝子組み換え品種が生み出されるなど、食の安全・安心が脅かされることが危惧され、消費者にとっても影響が大きいものと考えられる。

日本人の食の安全、日本農業・農業者を守るため、安心して種子をつくり続けられるよう、石川県に対して新たな県条例制定を強く要望する。

提出者

総務建設常任委員長

竹内 幹雄

(全会一致)

## 質問 1

### 市防災士会の役割と今後の方向性は

### 市全体の防災力向上につなげたい

市としても後押しする。

市防災士会の副会長に女性防災士が就任しており、体調不良の方や子どもへの対応、避難所の衛生管理などで、女性防災士の活躍を期待する。

でも非常に有益である。

現在、事業の検討や実施に向けた調整を鋭意行っている。

**Q** 人手不足に悩む学童保育クラブの支援に、包括連携協力が使えないか。

**A** 市長 包括連携協力に関する協定内容の一つに「子どもの健全な共育に関する事項」が盛り込まれている。

市の学童保育クラブで体験学習ができるような仕組みを構築できるように、大学と協議を重ねていく。

**質問 2**  
金沢学院大学との連携協力をさらに推進せよ  
学童保育で体験学習ができる仕組みを協議する

**Q** 金沢学院大学及び金沢学院短期大学との包括連携協力について、どのような効果と期待をしているのか。

**A** 油野市長 大学及び短期大学が持つ新たな分野での幅広い知的資源や人的資源を取り入れることは、市のまちづくりにおい

**質問 3**  
大型ショッピングセンターに期日前投票所を現時点では難しい  
投票率向上のため、大型ショッピングセンターに期日前投票所を設置する考えはないか。

**A** 市長 宇ノ気地区の期日前投票所である議会庁舎からの距離が約2キロ、七塚地区においては七塚健康福祉センターからの距離が約3キロと、狭い範囲に期日前投票所が集中するため、投票所の適正配置という点では問題がある。



金沢学院大学相撲部の相撲教室（大海小）

## 議会と意見交換しませんか

議会では、市民の皆様と自由に情報及び意見を交換することによって、市政のさらなる発展、議会の活性化を目指し、議会報告会を開催しています。議会との意見交換をご希望される団体等、お気軽にご連絡下さい。

【問い合わせ先】 かほく市議会事務局  
電話 283-7126

### 「意見書」って？

議会が地方公共団体の機関としての議会の意思を意見としてまとめた文書のこと、関係行政庁に提出することができるんです



にゃんたろう

# あなたの声を市政に

第3回定例会で4人が一般質問を行いました。

### 「一般質問」って？

市の行政について、議員が市長をはじめとして担当部に疑問点や見解などを尋ねたりするものです

ページ	質問事項	質問者
5	かほく市防災士会について ほか	塚本 佐和子
6	公衆無線LANの設置状況について ほか	丸井 一範
7	認定こども園等への入園児の対応について ほか	野田 稔彦
8	介護職員に夜勤手当を補助する制度について ほか	高橋 成典



にゃんたろう

## 質問者

# 一般質問



丸井 一範

**Q** 公衆無線LANは、個人の利便性の向上や自然災害時の情報収集、緊急時の連絡手段、外国人旅行者にも一役買っている。市における公衆無線LANの設置状況と、今後、避難所に設置する予定はないか。

**A** 丸井市民生活部長 現在、中央図書館、西田幾多郎記念哲学館、道の駅高松（里山館・里海館）、子ども総合センター「おひさま」に、公衆無線LANを設置している。

避難所は、学校施設などもあり、設置については課題も多々あることから、慎重に調査研究し、設置の可否について検討する。

## 質問 1

### 避難所に公衆無線LANの設置を

### メリット、デメリットを勘案し検討する

市中でサポカーの購入補助を導入してはどうか。

**A** 油野市長 県が安全運転サポート車購入の補助制度を廃止した要因の一つに、各自動車メーカーが自動ブレーキなどが標準装備されたサポート車を販売するようになったこともあり、サポカーは、今後、一般的な車両として普及することが予想される。

## 質問 2

### 安全運転サポート車の購入助成をせよ

### 現時点では考えていない

**Q** 県は、自動ブレーキなどを搭載した安全運転サポート車（サポカー）の補助を今年の3月をもって廃止したが、高齢者の危険運転は減る様子がない。

購入助成については、国や県内自治体の動向を引き続き注視しながら、現在取り組んでいる運転免許証自主返納者への支援やその周知に努めていく。

**Q** 現在、運転免許証自主返納者に対して、にゃおんWAONカードと商品券を支給しているが、タクシーチケットなどに変えてはどうか。



公衆無線LANを設置（道の駅高松）



にゃおんWAONカードと商品券

# 一般質問



野田 稔彦

**Q** これまでの、ゼロ歳から2歳児の第2子の保育料は半額、第3子以降は無償などに加えて、副食費の無償化など、市独自の手厚い子育て支援施策により、地域によっては入園児の増加が予想される。

今後の受け入れ体制を問う。

**A** 油野市長 今後転入してくる子育て世帯にとって副食費の無償化は、定住促進策とあわせて、大きな魅力となることから、入園希望者が増加すると予想している。

来年4月からの入園受け入れについては、待機児童が出ないよう、施設の拡充や職員配置など、必要な対策を講じる。

## 質問 1

### 副食費の無償化により、入園児の受入体制は

### 状況により施設の拡充、職員配置を行う

と困難である。

飲食や会話は図書館2階の交流ラウンジの利用をお願いし、隣接する七塚生涯学習センターのホールでも飲食や団らんができることを、利用者にわかりやすく案内を徹底する。

多様なスタッフの配置を

総合的に検討する

**Q** 新学習指導要領により、今後は多様な資料の提供など、学校図書館や\*学校司書の役割が高まることから、中学校に常勤の学校司書を配置できないか。

**A** 教育長 新学習指導要領の着実な実施のほか、特別支援教育や教職員の働き方改革など、今後取り組むべき課題も数多くある。

現在、学校には教職員以外の多様なスタッフの配置が必要となってきた。

学校司書の配置についても、総合的に検討していく。



楽しいランチタイム

## 質問 2

### 図書館へ高齢者が気軽に通えるような工夫を

### 既存施設の利用案内を徹底する

**Q** 図書館に手作り作品の展示場を兼ねた団らんスペースを確保できないか。

**A** 山越教育長 中央図書館の1階にスペースを確保することは、建物の形状や配架状況を考慮す



中央図書館2階の展示コーナー

## 質問 3

### 中学校に常勤の学校司書を配置せよ

\* 学校司書 学校図書館で蔵書の整理や読書サービスにあたる職員。



高橋 成典

質問 1

介護職員への夜勤手当の助成制度を

新たな制度ではなく総合的な支援に重点を置く

質問 2

Q 介護職員の待遇改善を図るため、新潟県柏崎市は、市内の介護事業所で働く職員に夜勤手当月額1万円を支給しており、

なり手の確保のため市でも実施すべきではないか。

A 油野市長 新たな補助金制度の創設ではなく、総合的な支援に重点を置き、健全な介護保険事業を進めていく。

として、文部科学大臣賞を受賞

するなど、全国に誇る図書館活動を

山越教育長 図書館運営協力者会、図書館友の会、読み聞かせボランティアグループなどの声を取り入れ、市民に親しまれる図書館づくりに努めている。

質問 4

生ごみ分別回収で発電費用がかかり難しい

Q 中能登町では家庭から出る生ごみを分別回収し、バイオマスマタン発酵施設で発電する実証実験をしている。

燃えるごみの焼却費用を抑え、分別回収費用などの課題を探り、順次地域を広げていく計画である。

加賀市でも行っているが、市でも実施できないか。

A 丸井市民生活部長 個別の回収容器的設置や、その容器的収集のために費用がかかる、現実的には難しい。



市内の特別養護老人ホーム

加齢性難聴者に補聴器購入補助制度を

現在では考えていない

Q 加齢性難聴者への購入補助制度を、全国19自治体で実施しており、市でも実施すべきではないか。

質問 3

読書のまちづくりを市民に親しまれる図書館づくりに努める

Q 北海道恵庭市の「読書のまちづくり」に関連して、同市の「子どもの読書活動実践図書館」



市立中央図書館

宇ノ気生活学校

と意見交換

8月5日

少子高齢化の進行に伴い、今後、高齢者の健康づくりや生きがいづくり、交通手段の確保など、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるための取り組みがこれまでに重要となります。

こうした市政の課題に、議会として対応するため、今回、宇ノ気生活学校（松本多美子会長）の会員13人と、議会報告会・意見交換会を開催しました。

意見の主な内容は次のとおりです。

- ・福祉巡回バスについて、ルートの見直しやバス停以外でも乗降できるように検討してほしい。
- ・タクシー利用料金助成（高齢者、障害者、妊産婦）について、制度内容を改善し、使い勝手を良くできないか。
- ・災害時の高齢者の避難について、



活発な意見交換の様子

て、市の支援だけに頼らず各町会区でも力を入れてほしい。

・女性防災士の勧誘について、地区だけでは限界がある。市でも勧誘やPRに力を入れてほしい。

・地区での防災活動で、個人情報報の取り扱いが課題。

・健康でなければ人の世話もできない。健康を維持できるように、みんなで頑張りましょう。

今回頂いた意見を参考に、議会・議員活動を通し、市に対して提案していきます。

視察研修レポート

市民文教常任委員会

7月23日～25日

子どもの権利救済機関「子どもアシストセンター」について（北海道札幌市）

行政から独立した「第三者機関」として、子どもに関する相談を受け、実際の救済まで行い、また、必要に応じて関係機関に働きかけるなど、活動内容や実績などをみても効果が上がっていた。

「子どもの話をよく聴いて、子どもの気持ちに寄り添う」という基本姿勢には共感することができた。

子育て支援施設「ぼこあぼこ」について（北海道江別市）

大型商業施設内にあり、子育て支援センターに、大型複合遊具やクライミングウォールなど各種遊具を備え、託児コーナーも併設していた。市外からの利用者も多く、「子育て支援に力を入れてい

る」といった市のPR、交流人口の増加や経済効果という面でも効果があると感じた。



子育て支援施設「ぼこあぼこ」

「読書のまち恵庭市」の推進について（北海道恵庭市）

「読書のまち」を宣言し、すべての市民が、生涯にわたり、いつでもどこでも心豊かに読書活動を行うことができると、市民、家庭、地域、学校及び市が一体となり様々な取り組みを行っていた。

幼児期、小中学生期、そして大人になっても、それぞれの年齢期に対応した、切れ目のない事業展開は、本市においても参考になると感じた。

総務  
建設  
常任  
委員会

会計年度任用職員制度を創設

おもな審査内容

- ◎地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備
- ◎会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定
- 特別職非常勤職員等の任用要件の厳格化の実施。
- また、来年度より、一般職の
- \*会計年度任用職員制度が創設されることにより、その給与及び費用弁償に関する規定を定めるもの。

\*会計年度任用職員Ⅱ（会計年度を超えない範囲内で置かれる一般職の非常勤の職）

野田委員

会計年度任用職員制度を導入すると、勤務時間の減少など雇

◎市道の路線認定

木津市内の宅地造成事業において築造した\*位置指定道路を「市道木津90号線」として認定するもの。

\*位置指定道路Ⅱ（建築基準法上の道路として、行政から位置の指定を受けた私道）



市道木津90号線

総務建設常任委員会

- 委員長 竹内 幹雄  
副委員長 野田 稔彦  
委員 寺内 照雄  
杉本 正一  
丸井 一範  
塚本佐和子

用形態の見直しにより、行政サービスに影響が生じないのか。  
小村総務課長  
適正な人員配置や勤務時間のシフトを工夫することにより、行政サービスの低下を招かないようにする。

塚本委員

特別支援教育支援員と学校コーディネーターの採用の仕方が違っていた。

総務課長

全て会計年度任用職員となる。

◎市税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税において、子どもの貧困に対応するため、令和3年度分から単身児童扶養者を非課

税措置の対象として追加する内容であり、そのための所要の改正を行うもの。

丸井委員

非課税措置の対象となる単身児童扶養者数はどれだけか。

前田税務課長

算定根拠となる所得が確定していないことから、現在のところ対象者は未定である。

◎消防団の定員、任免、給与、

勤務等に関する条例の一部改正

地方公務員法の一部が改正されたことにより、成年被後見人等は消防団員となることができないとする規定を削除するなど、所要の改正を行うもの。



かほく市消防団出初式

◎水道事業給水条例の一部改正

水道法の一部改正に伴い、指定給水装置工事事業者の登録手数料を見直し、指定の更新に係る手数料を新設するなど、所要の改正を行うもの。

この改正により、石川中央都市圏4市2町の指定給水装置工事の登録及び更新に係る手数料が統一となる。

市民  
文教  
常任  
委員会

3歳児以上の副食費を無償化

おもな審査内容

◎特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

10月からの幼児教育・保育の無償化に伴う食材料費の取扱いの変更により、年収360万円未満相当の世帯の全ての子ども及び全所得階層のうち一定の年齢要件を満たす第3子以降の子どもを対象に、副食費（おかず、おやつ代）を無償とするなど、所要の改正を行うもの。

国の改正に加えて、市独自の取り組みとして、所得や子どもの人数に関わらず、全ての3歳以上の子どもを対象に副食費を無償とするよう別に定める。



◎いじめ防止対策調査委員会設置条例の制定

\*いじめ防止対策推進法の規定に基づき、学校から重大ないじめの報告があった場合に、事実関係などを調査するため、第三者機関による委員会を設置するもの。

委員5人以内で組織し、任期は2年で、弁護士、精神科医、心理士などの専門家、教育に関する見識を有する方を委嘱する予定。

\*いじめ防止対策推進法Ⅱ（いじめへの対応と防止について学校や行政等の責務を規定している法律）

高橋委員

本条例が最終日に提出された理由は、

本山学校教育課長

以前から、この委員会は事案の有無にかかわらず設置しておく必要があると考えていた。市立学校より調査の事案の報告があったため、追加議案としたもの。

市民文教常任委員会

- 委員長 金子 猛  
副委員長 大西 潤  
委員 猪村 博靖  
杉本 成一  
坂井 正毅  
高橋 成典  
板谷 悦郎

予算  
決算  
常任  
委員会

8月27日に予算決算常任委員会を開催し、議案説明を受け、質疑を経て各議案の詳細な審査を分科会で行うこととした。

総務建設分科会  
9月6日開催

おもな質疑

塚本委員

企業版ふるさと納税を活用し、道の駅高松などにデジタルサイネージ（電子看板）を設置し、市をPRするが、デジタルサイネージを使う理由は、

千田企画情報課長

市の魅力を効果的に発信できる動画に加え、イベントの案内チラシなどの静止画も表示ができることから、採用した。

総務建設分科会  
道の駅高松売り場拡張へ  
10月より幼児教育・保育の無償化

野田委員

紋平柿を高規格化した時の生産者などへの影響は、

瀬戸産業建設部長

プレミアム規格を新設することにより、生産者の所得が上がる。  
販路拡大に向けたフェア開催は県の助言をもらい、JAなどと連携し推進する。

丸井委員

危険ブロック塀除去の件数や実施方法は、

山森都市建設課長

4月からの申請件数は9件であり、ブロック塀を全て撤去するケースや、塀の高さを低くするなど部分的な撤去の事例もある。

寺内委員

公共下水道マンホールポンプ場改築は、どこまで行うか。  
河内上下水道課長  
老朽化した制御盤、水位計、ポンプは取り替えていく。

市民文教分科会  
9月5日開催

おもな質疑

高橋委員

10月からの幼児教育・保育の無償化及び3歳から5歳児の副食費無償化により、市の負担はどのように推移するのか。

中田子育て支援課長

市独自の負担は、令和元年度は2億7000万円、令和2年度は1億6000万円で推移する見込みである。

高橋委員

3歳から5歳児の副食費無償化を実施するが、県内の状況はどうか。

子育て支援課長

副食費無償化は、加賀市が当初予算に反映した。本市は6月議会で表明し、その後、羽咋市、宝達志水町、志賀町、内灘町な



どが無償化に向けて動いているようである。

高橋委員

特定検診未受診者で定期的に通院している方の検査データを医療機関から提供を受けることは新規事業なのか。

南保険医療課長

昨年度より津幡町、内灘町と共同で行っていた。  
今年度は、対象医療機関を拡大し、特定検診の受診率を向上させるものである。

総務建設分科会 主な審査案件	
内容	内容
・マンホールポンプ場設備改修 など	<p><b>令和元年度かほく市一般会計補正予算(第2号)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業版ふるさと納税に係る動画作成</li> <li>紋平柿生産組合補助金</li> <li>道の駅高松 里山館増築及び里山・里海館屋根改修</li> <li>谷公園再整備基本構想策定</li> <li>危険ブロック塀除却補助金の追加 など</li> </ul>
・県消防操法大会出場(宇ノ気第一分団)	<p><b>令和元年度かほく市一般会計補正予算(第4号)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業版ふるさと納税に係る動画作成</li> <li>紋平柿生産組合補助金</li> <li>道の駅高松 里山館増築及び里山・里海館屋根改修</li> <li>谷公園再整備基本構想策定</li> <li>危険ブロック塀除却補助金の追加 など</li> </ul>

市民文教分科会 主な審査案件	
内容	内容
・特定検診未受診者へダイレクトメール送付 など	<p><b>令和元年度かほく市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)</b></p>
・中学校部活動大会派遣(北信越・全国大会)	<p><b>令和元年度かほく市一般会計補正予算(第3号)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動免許証返納奨励費の追加</li> <li>コンビニ交付システム改修(印鑑登録証明旧氏併記対応)</li> <li>幼児教育無償化に伴う増額(運営費負担金、副食費助成金)</li> <li>子ども家庭総合支援拠点(虐待対応)設置</li> <li>市内小学校危険遊具の改修・撤去 など</li> </ul>
・専決処分	<p><b>令和元年度かほく市一般会計補正予算(第3号)</b></p>

高橋委員

昨年度の検査データを医療機関から提供を受けた実績はどれくらいか。  
保険医療課長  
1市2町の医療機関分は、66件であり、データを入れる前と比較し、約2%上がった。



予算決算常任委員会

委員長 杉本 成一  
副委員長 丸井 一範  
委員 議長を除く11名

予算  
決算  
常任

委員会

事務事業を数値で評価

行政評価を実施するため、7月31日に両分科会で審査対象事業の抽出を行い、8月19日から26日にかけて、執行部から提出された「事業評価シート」をもとに、費用対効果や事業執行は妥当であったか、市民のニーズに応えられたか、改善すべき点はないか、などを主眼に置き審査を行った。

総務建設分科会

8月19日～21日開催

審査した事業において、一定の効果があつたものもあれば、改善を要するもの、縮小を求めものもあつた。  
引き続き、職員の創意工夫や努力により、更なる活力のあるまちづくりを期待する。

市民文教分科会

8月23日～26日開催

審査した事業において、使いやすい制度にするなど改善を要するものもあつた。  
地域に応じた特色のある施策の展開や既存の制度をより一層使いやすいものに改善するなど柔軟な対応を期待する。

結果報告

8月30日に、両分科会長より

審査の経過と評価の報告を受け、杉本成一委員長から安達議長に対し、結果を報告した。

9月10日に、付託された平成30年度の各会計の決算認定10件に関して概要説明を受け、詳細な審査は総務建設・市民文教分科会で、分担して審査を行った。

総務建設分科会

9月12日開催

一般会計

● 一般会計  
学生居住助成金の交付対象者、市税に係るコンビニ収納の割合、イノシシ防護柵設置に係る補助対象、河川等防災用ネットワークカメラの活用方法、救急救命士の養成や消防団詰所の修繕に係る取り組みなどについて確認を行った。

市営バス事業特別会計

市営バスの路線数に係る今後の方向性について確認を行った。

● ケーブルテレビ事業特別会計  
ケーブルテレビ使用料の割引制度について確認を行った。



高松駅駐輪場

市民文教分科会

9月11日開催

一般会計

● 一般会計  
保育園人材派遣業務委託の内容、津波ハザードマップの見直し内容、高齢者福祉タクシーの利用実績、小中学校における学力調査の目的、中学校における部活動指導員配置の目的、うみつ

《平成30年度決算に係る議会による行政評価事業》

総務建設分科会審査			市民文教分科会審査		
No.	担当課	事業名	No.	担当課	事業名
1	都市建設課	区道等生活道路整備補助	1	学校教育課	図書館司書配置事業
2	都市建設課	生活道路維持修繕	2	学校教育課	外国語指導助手配置事業
3	上下水道課	上水道施設整備事業（老朽管更新）	3	生涯学習課	地域活動補助金
4	産業振興課	農業の新たな担い手確保対策	4	生涯学習課	学校を核とした地域活性化事業
5	産業振興課	かほく市特産品ブランド認証制度	5	長寿介護課	高齢者等地域支え合い事業（高齢者福祉タクシー）
6	産業振興課	かほく四季まつり事業補助	6	長寿介護課	新しい介護予防・日常生活支援総合事業（介護保険）
7	総務課	定住促進用宅地活用促進事業（一般財産管理事業）	7	健康福祉課	マタニティタクシー助成制度
8	企画情報課	空き工場調査事業	8	健康福祉課	成人・老人保健事業
9	企画情報課	スポーツ「婚活」出会いサポート支援事業	9	防災環境対策課	空き家等対策補助金
10	企画情報課	ファミリー移住者家賃助成制度	10	防災環境対策課	エコライフ商品券交付事業
			11	子育て支援課	地域少子化対策事業
			12	子育て支援課	ファミリーサポートセンター事業

報告書提出

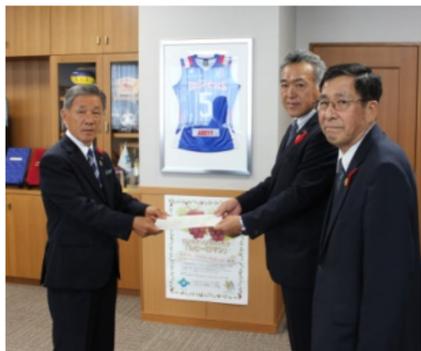
こらんど七塚「海と渚の博物館」の入場料の取り扱いなどについて確認を行った。

● 国民健康保険特別会計  
本市における国民健康保険税の見直しについて確認を行った。

● 後期高齢者医療特別会計  
保険料還付金の内容について確認を行った。

● 介護保険特別会計  
24時間定期巡回サービスの内容について確認を行った。

議会による行政評価も含め、予算決算常任委員会および各分科会での指摘事項については、10月1日に安達議長と板谷副議長が油野市長に報告書を提出し、令和2年度の予算編成において反映するよう要請した。



油野市長に報告書を提出



外日角小学校長寿命化改修工事

予算決算常任委員会

委員長 杉本 成一  
副委員長 丸井 一範  
委員 議長を除く11名